

ファスニンググループ Sustainability Commitment

2025年9月

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に貢献するため、以下の企業行動を行うことを誓約します。

重要課題 (マテリアリティ)

1 脱炭素社会実現への貢献



目標・KPIs

温室効果ガス排出量の可視化を実施する。

2 ワークライフバランスの充実

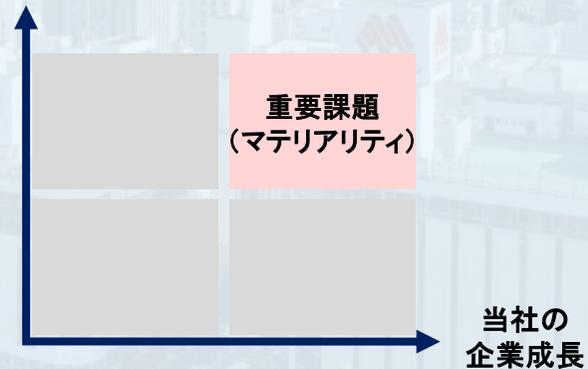


有給休暇取得率を70%以上にする。

重要課題と目標・KPIについて

当社は北海道総合計画等を参照し、北海道の目指す姿に貢献しながら、自社の企業価値向上に繋がる取り組みを「重要課題」と特定し、その実現に向けた目標・KPIを設定しています。

北海道が目指す姿



ファスニンググループ サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年9月5日

株式会社北洋銀行
栄町支店

1. 基本情報

グループ構成	株式会社ファスニング	
企業	株式会社タイムリー	
代表者名	星 英明	
所在地	・本社: 北海道札幌市東区丘珠町 499-1	
資本金	株式会社ファスニング	1,000 万円
	株式会社タイムリー	1,000 万円
従業員	株式会社ファスニング	4 名 (2025 年 6 月現在)
	株式会社タイムリー	2 名 (2025 年 6 月現在)
業種	内装工事業	
事業内容	株式会社ファスニング ・ 下地工事(軽量下地工事、GL工事、ボード工事) ・ リフォーム全般(戸建て住宅、マンション、テナント等のリフォーム工事) 株式会社タイムリー ・ 仕上工事(床工事、クロス工事、カーテン/ブラインド工事)	
沿革	2002 年	ファスニングの屋号にて個人創業
	2011 年	株式会社ファスニング 設立
	2020 年	株式会社タイムリー 事業承継

2. 経営理念

経営理念

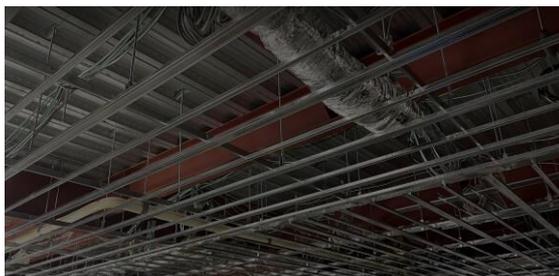
すべての人の成長と幸福を支え、共に未来を創る企業であり続ける。

ファスニンググループでは、上記の経営理念を掲げている。ファスニンググループでは従業員とその家族、お客様とその家族、仕入先・外注先とその家族など、当社を取り巻く全てのステークホルダーの幸せをもたらすことを目指している。お客様との豊かな経験を大切に、その一つひとつが信頼となることを信じている。お客様との関係性構築により培われた経験こそが企業の財産であり、未来を創る力であると考え、常に前向きに取り組むという想いが込められている。

3. 事業概要

ファスニンググループは、軽量下地工事・GL工事・ボード工事等の下地工事を行う株式会社ファスニングと、床工事、クロス工事、カーテン/ブラインド工事等の仕上工事を行う株式会社タイムリーの 2 社で構成されている。両社とも内装工事の領域で事業を展開してきたが、2020 年に株式会社タイムリーの事業を承継し、ファスニンググループとして内装工事の事業領域が拡大。この統合により、下地工事から仕上工事まで一貫して対応できる体制が整い、顧客に対してより包括的なサービスを提供することが可能となった。両社の専門性を活かし、内装工事全般において高い技術力と柔軟な対応力を発揮することで、ファスニンググループは内装工事において他社にない競争優位性を持ち、民間工事と公共工事の両方で、数多くの実績を積み重ねている。

■ ファスニンググループによる下地工事の一例



軽量下地工事

厚さ 1mm ほどの鋼材で作られた「軽量鉄骨」を格子状に組み上げ、内装の「骨組み」を作る工事。軽量で加工がしやすく、スピーディーに施工を進めることが出来るほか、耐火性・防湿性にも優れている。



GL工事

軽量下地工事を行わずコンクリート表面に直接石膏ボードを接着剤で貼る工事。木造建築や天井・床には使用できないなど、工法の仕組みから使用できる箇所は限定されるが、特性を理解した上で使用することで、工期の短縮が可能。

出所：ファスニンググループ提供資料

■ 施工事例



出所：ファスニンググループ提供資料

4. サステナビリティ活動

(1) 環境面での活動

ファスニンググループは、脱炭素経営を推進している。当社は札幌に本社を置く内装工事業者であるが、札幌市以外の地域でも多くの工事を手掛けている。現場への移動には車両を利用することが多いことから、脱炭素社会実現に貢献するためにハイブリッド車の導入を進めており、現在営業車両 7 台のうち 2 台をハイブリッド車に切り替えている。今後は会社全体の温室効果ガス排出量の可視化と更なる省エネルギー化を進めることで、コスト削減と環境への配慮を両立し、持続可能なビジネス運営を目指す。

(2) 社会面での活動

ファスニンググループは、働く人材を事業運営上の最も重要な財産と考えている。この考えの下、役職員

の生産性の向上と労働環境の改善によるワークライフバランスの充実に取り組むことで、技術面だけでなく、豊かな人間性を育むことを重視している。例えば、当社では休暇は完全週休 2 日制を導入している。国土交通省の「建設業の働き方改革の推進(令和 5 年 6 月)」によると、週休 2 日制(4 週 8 休)は、建設業全体のわずか 8.6%しか実現できておらず、当社は稀有な存在といえる。また、有給休暇は従業員の希望に応じて積極的に取得をさせているほか、定期昇給やベースアップを積極的に行っている。今後は、有給休暇取得率 70%以上を目指し、更に働きがいのある労働環境を追及していく考えにある。

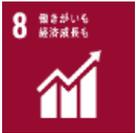
5. サステナビリティ目標

ファスニンググループの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、ファスニンググループの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、ファスニンググループのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率 70%以上にする。
関連する SDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況の評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。